

環境・まちづくり先進都市に見られる共創的プロセスの記述と展開

○戸川卓哉¹，大西悟¹，福島秀哉²，後藤良子³，五味泰子³
 (1:国立環境研究所、2:株式会社上條・福島都市設計事務所、3:URBANWORKS)

環境先進都市・まちづくり先進都市と呼ばれる都市・地域が存在し、それらの中には多主体の共創的プロセスにより地域の課題が克服され、新たな価値が創出されている事例も見られる。しかしながら、情報を包括的に整理・共有する枠組みが未整備であるため、得られた知見はそれぞれの現場で共有されるに留まっている。

本研究では、環境・まちづくり先進都市である岩手県紫波町、宮城県女川町、宮崎県日南市、岡山県真庭市、福島県飯舘村の資料文献調査及び政策担当者へのインタビュー調査に基づき、その地域づくりの過程において特徴的に現れる要素を抽出し、パターン・ランゲージの枠組みに基づいてパターンを抽出した。下図にその例を示す。さらに、抽出されたパターンの比較検討から先進事例に共通するプロセスの構造と地域ごとの特殊性について明らかにした。



図 パターンの記述例

また、抽出したパターンを福島県浜通り地域へ適用するためのワークショッププログラムを開発し内部で試行した。ワークショップ試行後には、各ツールの使い勝手や被災地域における適応感等について、参加者からフィードバックを得た結果、多くのパターンが浜通り地域において適合する可能性があることが示唆された。これにより、先進地域から他地域へと持続可能な地域づくりの技術・知識・経験を展開するための基本的な枠組みを構築することができた。

参考文献

- [1] 戸川卓哉，大西悟，福島秀哉，後藤良子，五味泰子：パターン・ランゲージによる環境・まちづくり先進都市に見られる共創的プロセスの記述 一紫波町，女川町，日南市を対象として一，土木学会論文集 D3, 78 (6), p. II_491-II_508, 2022.